



# 平成24年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月18日

上場取引所 東大

上場会社名 NKSJホールディングス株式会社

コード番号 8630 URL <http://www.nksj-hd.com/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 佐藤 正敏

問合せ先責任者 (役職名) 経理部課長 (氏名) 田村 和久

TEL 03-3349-6534

四半期報告書提出予定日 平成23年11月28日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期中間期	1,401,652	5.4	△57,216	—	△33,309	—
23年3月期中間期	1,329,799	—	38,888	—	24,116	—

(注)包括利益 24年3月期中間期 △113,171百万円 (—%) 23年3月期中間期 △99,512百万円 (—%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期中間期	△80.24	—
23年3月期中間期	58.08	58.00

※平成23年10月1日付で普通株式4株を1株の割合で併合しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して1株当たり中間純利益および潜在株式調整後1株当たり中間純利益を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期中間期	8,728,217	935,392	10.6
23年3月期	8,981,974	1,079,446	12.0

(参考)自己資本 24年3月期中間期 928,395百万円 23年3月期 1,074,303百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	20.00	20.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	80.00	80.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※平成23年10月1日付で普通株式4株を1株の割合で併合したため、平成24年3月期の配当予想につきましては、当該株式併合の影響を考慮しております。

## 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,802,000	6.9	3,000	—	△12,000	—	△28.91

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※平成23年10月1日付で普通株式4株を1株の割合で併合したため、平成24年3月期の通期の1株当たり当期純利益につきましては、当該株式併合の影響を考慮しております。

#### 4. その他

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期中間期	415,352,294 株	23年3月期	415,352,294 株
② 期末自己株式数	24年3月期中間期	308,106 株	23年3月期	245,865 株
③ 期中平均株式数(中間期)	24年3月期中間期	415,075,137 株	23年3月期中間期	415,195,446 株

※平成23年10月1日付で普通株式4株を1株の割合で併合しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して期末発行済株式数、期末自己株式数および期中平均株式数を算定しております。

#### ※中間監査手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表の中間監査手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

なお、平成23年10月1日付で普通株式4株を1株の割合で併合したため、平成24年3月期の配当および通期の1株当たり当期純利益は、当該株式併合の影響を考慮して算出した予想値であります。株式併合の内容につきましては、平成23年5月19日付で当社が公表した「株式併合・単元株式数の変更および定款の一部変更に関するお知らせ」をご参照ください。

・当社は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表を作成しております。

## ○添付資料の目次

<b>1. 当中間期決算に関する定性的情報</b> .....	<b>2</b>
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
<b>2. サマリー情報（その他）に関する事項</b> .....	<b>3</b>
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
<b>3. 中間連結財務諸表</b> .....	<b>4</b>
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	11
<b>4. 補足情報</b> .....	<b>12</b>
(1) 当中間期の損益の状況（連結） .....	12
(2) 種目別保険料・保険金（連結） .....	13
(3) 生命保険関係（連結） .....	14
(4) 有価証券関係（連結） .....	15
(5) デリバティブ取引関係（連結） .....	17

## 1. 当中間期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当中間連結会計期間における日本経済は、平成23年3月に発生した東日本大震災の影響による供給面の制約から、生産活動が大きく低下し、輸出の減少や設備投資の弱い動きがみられました。しかし、6月以降、震災による供給面の制約が和らぐとともに、生産や輸出に上向きの動きがみられ、設備投資や個人消費にも持ち直しの動きが続いております。一方、雇用情勢は厳しい状態が続いており、物価については緩やかなデフレ状況にあります。

このような経営環境のもと、当中間連結会計期間における当社グループの業績は次のとおりとなりました。

経常収益は、保険引受収益が1兆3,183億円、資産運用収益が774億円、その他経常収益が58億円となった結果、前中間連結会計期間に比べて718億円増加して1兆4,016億円となりました。一方、経常費用は、保険引受費用が1兆1,566億円、資産運用費用が839億円、営業費及び一般管理費が2,126億円、その他経常費用が55億円となった結果、前中間連結会計期間に比べて1,679億円増加して1兆4,588億円となりました。

以上の結果、経常収益から経常費用を差し引いた経常利益は、前中間連結会計期間に比べて961億円減少して572億円の経常損失となりました。これに特別利益、特別損失、法人税等合計および少数株主損失を加減した中間純利益は、前中間連結会計期間に比べて574億円減少して333億円の中間純損失となりました。

当社グループの報告セグメント別の業績は次のとおりです。

#### ① 損害保険事業

正味収入保険料は前中間連結会計期間に比べて208億円増加し、1兆86億円となりました。中間純利益は前中間連結会計期間に比べて536億円減少し、260億円の中間純損失となりました。

#### ② 生命保険事業

生命保険料は前中間連結会計期間に比べて136億円増加し、1,225億円となりました。中間純利益は前中間連結会計期間に比べて52億円減少し、76億円の中間純損失となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

株式相場下落などにより、その他有価証券評価差額金が減少したことを主因として、当中間連結会計期間の連結総資産は、前連結会計年度に比べて2,537億円減少し、8兆7,282億円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期(通期)の連結業績予想は、中間期の連結業績等を勘案して平成23年5月19日の決算短信で公表した予想を変更し、経常収益2兆8,020億円、経常利益30億円、当期純損失120億円の見直しとしております。

業績予想の前提となる保険引受に係る見通しは、過去からの業績動向などを勘案した予測に基づいており、国内外の当期発生の自然災害による正味発生保険金は約900億円を織り込んでおります。資産運用に係る見通しにつきましては、市場金利、為替レート、株式相場ともに、概ね平成23年10月末の水準で推移するものと仮定しております。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当中間連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第2号 平成22年6月30日）、「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日公表分）および「1株当たり当期純利益に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第9号 平成22年6月30日）を適用しております。

当中間連結会計期間末日後の平成23年10月1日に株式併合を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり中間純利益および潜在株式調整後1株当たり中間純利益を算定しております。

3. 中間連結財務諸表  
 (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金及び預貯金	328,528	319,852
コールローン	78,399	103,600
買現先勘定	33,490	76,486
債券貸借取引支払保証金	30,370	—
買入金銭債権	32,273	30,668
金銭の信託	67,861	47,216
有価証券	6,431,235	6,204,898
貸付金	691,294	649,432
有形固定資産	363,416	359,386
無形固定資産	53,438	64,502
その他資産	618,602	561,091
繰延税金資産	258,966	316,936
貸倒引当金	△5,903	△5,850
投資損失引当金	—	△3
資産の部合計	8,981,974	8,728,217
<b>負債の部</b>		
保険契約準備金	7,313,315	7,248,189
支払準備金	1,009,329	1,013,917
責任準備金等	6,303,985	6,234,272
社債	128,000	128,000
その他負債	305,559	259,997
退職給付引当金	104,793	109,846
役員退職慰労引当金	141	60
賞与引当金	22,624	25,192
役員賞与引当金	—	4
特別法上の準備金	27,520	20,677
価格変動準備金	27,520	20,677
繰延税金負債	572	856
負債の部合計	7,902,527	7,792,825
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100,045	100,045
資本剰余金	438,555	438,562
利益剰余金	298,339	231,821
自己株式	△572	△657
株主資本合計	836,367	769,772
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	268,976	188,552
繰延ヘッジ損益	3,543	5,504
為替換算調整勘定	△34,583	△35,433
その他の包括利益累計額合計	237,936	158,623
新株予約権	2,349	1,910
少数株主持分	2,793	5,085
純資産の部合計	1,079,446	935,392
負債及び純資産の部合計	8,981,974	8,728,217

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
経常収益	1,329,799	1,401,652
保険引受収益	1,261,384	1,318,309
(うち正味収入保険料)	987,832	1,008,643
(うち収入積立保険料)	79,398	79,896
(うち積立保険料等運用益)	30,061	28,808
(うち生命保険料)	108,905	122,560
(うち支払備金戻入額)	35,643	4,417
(うち責任準備金等戻入額)	16,454	72,640
資産運用収益	63,222	77,457
(うち利息及び配当金収入)	78,453	79,007
(うち金銭の信託運用益)	896	142
(うち売買目的有価証券運用益)	67	43
(うち有価証券売却益)	5,839	23,729
(うち積立保険料等運用益振替)	△30,061	△28,808
その他経常収益	5,191	5,884
経常費用	1,290,910	1,458,868
保険引受費用	1,048,058	1,156,667
(うち正味支払保険金)	607,279	747,924
(うち損害調査費)	65,449	67,258
(うち諸手数料及び集金費)	176,065	184,851
(うち満期返戻金)	165,853	124,192
(うち生命保険金等)	28,735	28,400
資産運用費用	24,913	83,986
(うち金銭の信託運用損)	581	437
(うち有価証券売却損)	2,201	6,880
(うち有価証券評価損)	6,827	65,654
営業費及び一般管理費	212,008	212,634
その他経常費用	5,929	5,580
(うち支払利息)	3,619	3,823
経常利益又は経常損失(△)	38,888	△57,216

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
特別利益	2,015	14,735
固定資産処分益	79	626
負ののれん発生益	149	—
段階取得に係る差益	—	6,298
特別法上の準備金戻入額	—	6,843
価格変動準備金戻入額	—	6,843
その他特別利益	1,785	967
特別損失	4,923	5,325
固定資産処分損	324	1,441
減損損失	662	171
特別法上の準備金繰入額	2,843	—
価格変動準備金繰入額	2,843	—
その他特別損失	1,093	3,712
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	35,980	△47,806
法人税及び住民税等	2,793	1,378
法人税等調整額	9,250	△15,471
法人税等合計	12,043	△14,092
少数株主損益調整前中間純利益又は少数株主損益調整前中間純損失(△)	23,936	△33,713
少数株主損失(△)	△180	△404
中間純利益又は中間純損失(△)	24,116	△33,309

## 中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前中間純利益又は少数株主損益調整前中間純損失(△)	23,936	△33,713
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△122,309	△79,941
繰延ヘッジ損益	5,330	1,961
為替換算調整勘定	△5,563	△1,835
持分法適用会社に対する持分相当額	△906	357
その他の包括利益合計	△123,448	△79,458
中間包括利益	△99,512	△113,171
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△99,303	△112,659
少数株主に係る中間包括利益	△208	△512

## (3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>		
当期首残高	70,000	100,045
当中間期変動額		
新株の発行(新株予約権の行使)	45	—
株式移転による増加	30,000	—
当中間期変動額合計	30,045	—
当中間期末残高	100,045	100,045
<b>資本剰余金</b>		
当期首残高	24,229	438,555
当中間期変動額		
新株の発行(新株予約権の行使)	45	—
自己株式の処分	31	6
株式移転による増加	414,248	—
当中間期変動額合計	414,325	6
当中間期末残高	438,555	438,562
<b>利益剰余金</b>		
当期首残高	336,793	298,339
当中間期変動額		
剰余金の配当	△25,700	△33,208
中間純利益又は中間純損失(△)	24,116	△33,309
当中間期変動額合計	△1,584	△66,517
当中間期末残高	335,209	231,821
<b>自己株式</b>		
当期首残高	—	△572
当中間期変動額		
自己株式の取得	△708	△526
自己株式の処分	180	441
当中間期変動額合計	△527	△84
当中間期末残高	△527	△657
<b>株主資本合計</b>		
当期首残高	431,023	836,367
当中間期変動額		
新株の発行(新株予約権の行使)	91	—
剰余金の配当	△25,700	△33,208
中間純利益又は中間純損失(△)	24,116	△33,309
自己株式の取得	△708	△526
自己株式の処分	212	448
株式移転による増加	444,248	—
当中間期変動額合計	442,259	△66,595
当中間期末残高	873,282	769,772

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	389,352	268,976
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△122,463	△80,423
当中間期変動額合計	△122,463	△80,423
当中間期末残高	266,889	188,552
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	—	3,543
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	5,330	1,961
当中間期変動額合計	5,330	1,961
当中間期末残高	5,330	5,504
為替換算調整勘定		
当期首残高	△21,674	△34,583
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△6,287	△849
当中間期変動額合計	△6,287	△849
当中間期末残高	△27,962	△35,433
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	367,678	237,936
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△123,420	△79,312
当中間期変動額合計	△123,420	△79,312
当中間期末残高	244,258	158,623
新株予約権		
当期首残高	1,302	2,349
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1,059	△438
当中間期変動額合計	1,059	△438
当中間期末残高	2,362	1,910
少数株主持分		
当期首残高	2,839	2,793
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	133	2,292
当中間期変動額合計	133	2,292
当中間期末残高	2,973	5,085

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
<b>純資産合計</b>		
当期首残高	802,843	1,079,446
<b>当中間期変動額</b>		
新株の発行（新株予約権の行使）	91	—
剰余金の配当	△25,700	△33,208
中間純利益又は中間純損失（△）	24,116	△33,309
自己株式の取得	△708	△526
自己株式の処分	212	448
株式移転による増加	444,248	—
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△122,226	△77,458
<b>当中間期変動額合計</b>	<b>320,032</b>	<b>△144,053</b>
当中間期末残高	1,122,876	935,392

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 当中間期の損益の状況(連結)

(単位:百万円)

区 分		前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	比較増減	増減率
		(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)		
経 常	保 険 引 受 収 益	1,261,384	1,318,309	56,925	4.5%
	(うち正味収入保険料)	( 987,832 )	( 1,008,643 )	( 20,810 )	( 2.1 )
	(うち収入積立保険料)	( 79,398 )	( 79,896 )	( 497 )	( 0.6 )
	(うち生命保険料)	( 108,905 )	( 122,560 )	( 13,654 )	( 12.5 )
	保 険 引 受 費 用	1,048,058	1,156,667	108,608	10.4
	(うち正味支払保険金)	( 607,279 )	( 747,924 )	( 140,644 )	( 23.2 )
	(うち損害調査費)	( 65,449 )	( 67,258 )	( 1,809 )	( 2.8 )
	(うち諸手数料及び集金費)	( 176,065 )	( 184,851 )	( 8,786 )	( 5.0 )
	(うち満期戻戻金)	( 165,853 )	( 124,192 )	( △41,660 )	( △25.1 )
	(うち生命保険金等)	( 28,735 )	( 28,400 )	( △335 )	( △1.2 )
損	資 産 運 用 収 益	63,222	77,457	14,235	22.5
	(うち利息及び配当金収入)	( 78,453 )	( 79,007 )	( 553 )	( 0.7 )
	(うち有価証券売却益)	( 5,839 )	( 23,729 )	( 17,889 )	( 306.3 )
	資 産 運 用 費 用	24,913	83,986	59,072	237.1
	(うち有価証券売却損)	( 2,201 )	( 6,880 )	( 4,678 )	( 212.5 )
	(うち有価証券評価損)	( 6,827 )	( 65,654 )	( 58,826 )	( 861.6 )
益	営業費及び一般管理費	212,008	212,634	625	0.3
	そ の 他 経 常 損 益	△737	303	1,041	—
	経常利益(△は損失)	38,888	△57,216	△96,105	△247.1
特 別 損 益	特 別 利 益	2,015	14,735	12,720	631.2
	特 別 損 失	4,923	5,325	401	8.2
	特 別 損 益	△2,908	9,410	12,318	—
税金等調整前中間純利益(△は損失)		35,980	△47,806	△83,786	△232.9
法人税及び住民税等		2,793	1,378	△1,414	△50.6
法人税等調整額		9,250	△15,471	△24,721	△267.3
法人税等合計		12,043	△14,092	△26,136	△217.0
少数株主損益調整前中間純利益(△は損失)		23,936	△33,713	△57,650	△240.8
少数株主損失(△)		△180	△404	△224	—
中間純利益(△は損失)		24,116	△33,309	△57,425	△238.1

## (2) 種目別保険料・保険金(連結)

元受正味保険料(含む収入積立保険料)

区 分	前中間連結会計期間 〔自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日〕			当中間連結会計期間 〔自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	175,867	15.5	—	181,870	15.6	3.4
海上	29,665	2.6	—	31,665	2.7	6.7
傷害	151,217	13.4	—	157,712	13.5	4.3
自動車	491,237	43.4	—	499,309	42.7	1.6
自動車損害賠償責任	130,407	11.5	—	140,493	12.0	7.7
その他	153,474	13.6	—	157,220	13.5	2.4
合計	1,131,870	100.0	—	1,168,272	100.0	3.2
(うち収入積立保険料)	(79,398)	(7.0)	—	(79,896)	(6.8)	(0.6)

(注) 諸数値はセグメント間の内部取引相殺前の金額であります。

正味収入保険料

区 分	前中間連結会計期間 〔自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日〕			当中間連結会計期間 〔自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	114,169	11.6	—	121,526	12.0	6.4
海上	23,893	2.4	—	25,039	2.5	4.8
傷害	96,874	9.8	—	99,044	9.8	2.2
自動車	490,656	49.7	—	499,726	49.5	1.8
自動車損害賠償責任	124,069	12.6	—	125,136	12.4	0.9
その他	138,170	14.0	—	138,170	13.7	0.0
合計	987,832	100.0	—	1,008,643	100.0	2.1

(注) 諸数値はセグメント間の内部取引相殺前の金額であります。

正味支払保険金

区 分	前中間連結会計期間 〔自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日〕			当中間連結会計期間 〔自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	48,136	7.9	—	201,594	27.0	318.8
海上	11,798	1.9	—	13,722	1.8	16.3
傷害	50,343	8.3	—	50,851	6.8	1.0
自動車	299,816	49.4	—	306,002	40.9	2.1
自動車損害賠償責任	114,290	18.8	—	113,609	15.2	△0.6
その他	82,893	13.7	—	62,144	8.3	△25.0
合計	607,279	100.0	—	747,924	100.0	23.2

(注) 諸数値はセグメント間の内部取引相殺前の金額であります。

## (3) 生命保険関係(連結)

## 生命保険料

区 分	前中間連結会計期間 〔自平成22年4月1日〕 〔至平成22年9月30日〕		当中間連結会計期間 〔自平成23年4月1日〕 〔至平成23年9月30日〕	
	金 額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	金 額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)
生 命 保 険 料	108,905	—	122,560	12.5

(注)諸数値はセグメント間の内部取引相殺前の金額であります。

## 保有契約高

区 分	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成23年9月30日)	
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	対前年度末 増減(△)率(%)
個 人 保 険	16,706,412	17,519,592	4.9
個 人 年 金 保 険	279,100	283,633	1.6
団 体 保 険	3,064,572	3,037,465	△0.9
団 体 年 金 保 険	—	—	—

(注)1. 諸数値はセグメント間の内部取引相殺前の金額であります。

2. 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものであります。

## 新契約高

区 分	前中間連結会計期間 〔自平成22年4月1日〕 〔至平成22年9月30日〕			当中間連結会計期間 〔自平成23年4月1日〕 〔至平成23年9月30日〕		
	新契約+転換 による純増加 (百万円)	新契約 (百万円)	転換による 純増加 (百万円)	新契約+転換 による純増加 (百万円)	新契約 (百万円)	転換による 純増加 (百万円)
個 人 保 険	1,536,763	1,536,763	—	1,594,782	1,594,782	—
個 人 年 金 保 険	6,580	6,580	—	8,946	8,946	—
団 体 保 険	17,702	17,702	—	13,383	13,383	—
団 体 年 金 保 険	—	—	—	—	—	—

(注)1. 諸数値はセグメント間の内部取引相殺前の金額であります。

2. 新契約・転換による純増加の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資であります。

## 新契約年換算保険料(個人保険・個人年金保険)

区 分	前中間連結会計期間 〔自平成22年4月1日〕 〔至平成22年9月30日〕		当中間連結会計期間 〔自平成23年4月1日〕 〔至平成23年9月30日〕	
	金 額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	金 額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)
新契約年換算保険料	18,031	—	19,477	8.0

(注)諸数値はセグメント間の内部取引相殺前の金額であります。

(4) 有価証券関係 (連結)

1. 満期保有目的の債券

	種類	前連結会計年度 (平成23年3月31日)			当中間連結会計期間 (平成23年9月30日)		
		連結貸借 対照表計上額 (百万円)	時 価 (百万円)	差 額 (百万円)	中間連結貸借 対照表計上額 (百万円)	時 価 (百万円)	差 額 (百万円)
時価が中間連結貸借 対照表(連結貸借対 照表)計上額を超え るもの	公 社 債	995,987	1,028,399	32,411	1,157,850	1,228,244	70,393
	外 国 証 券	35,918	36,481	562	38,629	39,086	457
	小 計	1,031,906	1,064,881	32,974	1,196,479	1,267,330	70,851
時価が中間連結貸借 対照表(連結貸借対 照表)計上額を超え ないもの	公 社 債	137,065	134,472	△2,592	4,766	4,695	△70
	外 国 証 券	13,644	13,601	△42	8,687	8,372	△315
	小 計	150,709	148,074	△2,635	13,454	13,068	△385
合計		1,182,616	1,212,955	30,339	1,209,933	1,280,399	70,465

2. 責任準備金対応債券

	種類	前連結会計年度 (平成23年3月31日)			当中間連結会計期間 (平成23年9月30日)		
		連結貸借 対照表計上額 (百万円)	時 価 (百万円)	差 額 (百万円)	中間連結貸借 対照表計上額 (百万円)	時 価 (百万円)	差 額 (百万円)
時価が中間連結貸借 対照表(連結貸借対 照表)計上額を超え るもの	公 社 債	10,397	10,653	256	—	—	—
時価が中間連結貸借 対照表(連結貸借対 照表)計上額を超え ないもの	公 社 債	6,489	6,392	△97	—	—	—
合計		16,887	17,045	158	—	—	—

3. その他有価証券

	種類	前連結会計年度 (平成23年3月31日)			当中間連結会計期間 (平成23年9月30日)		
		連結貸借 対照表計上額 (百万円)	取得原価 (百万円)	差 額 (百万円)	中間連結貸借 対照表計上額 (百万円)	取得原価 (百万円)	差 額 (百万円)
中間連結貸借対照表 (連結貸借対照表) 計上額が取得原価を 超えるもの	公 社 債	2,072,558	2,024,355	48,202	2,273,035	2,197,358	75,676
	株 式	1,048,158	549,193	498,965	795,024	416,178	378,846
	外 国 証 券	427,681	395,039	32,641	396,714	369,197	27,517
	そ の 他	54,348	50,963	3,385	39,603	37,215	2,388
	小 計	3,602,747	3,019,552	583,195	3,504,378	3,019,950	484,428
中間連結貸借対照表 (連結貸借対照表) 計上額が取得原価を 超えないもの	公 社 債	354,765	360,520	△5,755	150,369	153,344	△2,974
	株 式	476,054	552,661	△76,607	518,262	594,013	△75,751
	外 国 証 券	618,991	694,896	△75,905	641,516	751,683	△110,166
	そ の 他	28,882	29,810	△928	41,029	43,099	△2,069
	小 計	1,478,692	1,637,889	△159,196	1,351,177	1,542,140	△190,962
合計		5,081,440	4,657,441	423,998	4,855,556	4,562,091	293,465

(注)

前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成23年9月30日)
<p>1. 時価を把握することが極めて困難と認められるその他有価証券は、上表に含まれておりません。</p> <p>2. 連結貸借対照表において現金及び預貯金として処理している譲渡性預金ならびに買入金銭債権として処理している貸付債権信託受益権等を「その他」に含めて記載しております。</p> <p>3. 当連結会計年度において、その他有価証券（時価を把握することが極めて困難と認められるものを除く。）について20,124百万円（うち、株式19,731百万円、外国証券393百万円）、その他有価証券で時価を把握することが極めて困難と認められるものについて381百万円（うち、株式333百万円、外国証券47百万円）減損処理を行っております。なお、当社および国内連結子会社は、有価証券の減損にあたっては、原則として、期末日の時価が取得原価に比べて30%以上下落したものを対象としております。</p>	<p>1. 同左</p> <p>2. 中間連結貸借対照表において現金及び預貯金として処理している譲渡性預金ならびに買入金銭債権として処理している貸付債権信託受益権等を「その他」に含めて記載しております。</p> <p>3. 当中間連結会計期間において、その他有価証券（時価を把握することが極めて困難と認められるものを除く。）について65,319百万円（うち、公社債222百万円、株式64,286百万円、外国証券780百万円、その他30百万円）、その他有価証券で時価を把握することが極めて困難と認められるものについて362百万円（うち、株式287百万円、その他74百万円）減損処理を行っております。この中には、中間連結損益計算書においてその他運用費用として処理している貸付債権信託受益権に係る評価損30百万円を含めております。なお、当社および国内連結子会社は、有価証券の減損にあたっては、原則として、中間決算日の時価が取得原価に比べて30%以上下落したものを対象としております。</p>

## (5) デリバティブ取引関係 (連結)

ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引については、記載の対象から除いております。

## 1. 通貨関連

区分	種類	前連結会計年度 (平成23年3月31日)				当中間連結会計期間 (平成23年9月30日)			
		契約額等 (百万円)	契約額等の うち1年超 (百万円)	時 価 (百万円)	評価損益 (百万円)	契約額等 (百万円)	契約額等の うち1年超 (百万円)	時 価 (百万円)	評価損益 (百万円)
市場取引 以外の取引	為替予約取引								
	売 建								
	ユーロ	36,566	—	△1,187	△1,187	26,973	—	2,197	2,197
	米ドル	10,243	—	△145	△145	11,202	—	300	300
	英ポンド	183	—	△4	△4	—	—	—	—
	買 建								
	米ドル	7,398	—	73	73	6,335	—	△28	△28
	トルコ・リラ	2,598	—	38	38	2,348	—	△90	△90
	ユーロ	183	—	3	3	—	—	—	—
	通貨オプション取引								
	売 建								
	コール								
	米ドル	—	—	—	—	4,000	—	—	—
	ユーロ	( — )	( — )	—	—	( 57 )	( — )	△13	44
	買 建								
プット									
米ドル	—	—	—	—	3,847	—	—	—	
ユーロ	( — )	( — )	—	—	( 57 )	( — )	52	△4	
合 計		—	—	△1,228	△1,228	—	—	2,418	2,418

(注)

前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成23年9月30日)
1. 時価の算定方法 (1) 為替予約取引 先物相場を使用しております。 また、外貨とその他の外貨間で先物予約を行っている場合の「時価」の算定には、予約日におけるその他の外貨と円の先物相場を使用しております。 (2) 通貨オプション取引 取引先金融機関から提示された価格によっております。	1. 時価の算定方法 (1) 為替予約取引 同左 (2) 通貨オプション取引 同左
2. 通貨オプション取引の「契約額等」および「契約額等のうち1年超」欄の( ) 書きは、オプション料の金額であります。	2. 同左

## 2. 株式関連

区分	種類	前連結会計年度 (平成23年3月31日)				当中間連結会計期間 (平成23年9月30日)			
		契約額等 (百万円)	契約額等の うち1年超 (百万円)	時価 (百万円)	評価損益 (百万円)	契約額等 (百万円)	契約額等の うち1年超 (百万円)	時価 (百万円)	評価損益 (百万円)
市場取引	株価指数先物取引 売建	6,546	—	△773	△773	11,234	—	98	98
合計		—	—	△773	△773	—	—	98	98

(注)

前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成23年9月30日)
時価の算定方法 主たる取引所における最終の価格によっております。	時価の算定方法 同左

## 3. 債券関連

区分	種類	前連結会計年度 (平成23年3月31日)				当中間連結会計期間 (平成23年9月30日)			
		契約額等 (百万円)	契約額等の うち1年超 (百万円)	時価 (百万円)	評価損益 (百万円)	契約額等 (百万円)	契約額等の うち1年超 (百万円)	時価 (百万円)	評価損益 (百万円)
市場取引	債券先物取引 売建	—	—	—	—	2,303	—	0	0
	買建	1,730	—	△2	△2	890	—	1	1
合計		—	—	△2	△2	—	—	2	2

(注)

前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成23年9月30日)
時価の算定方法 主たる取引所における最終の価格によっております。	時価の算定方法 同左

4. その他

区 分	種 類	前連結会計年度 (平成23年3月31日)				当中間連結会計期間 (平成23年9月30日)			
		契 約 額 等 (百万円)	契 約 額 等 の う ち 1 年 超 (百万円)	時 価 (百万円)	評 価 損 益 (百万円)	契 約 額 等 (百万円)	契 約 額 等 の う ち 1 年 超 (百万円)	時 価 (百万円)	評 価 損 益 (百万円)
市場取引 以外の取引	クレジットデリバティブ取引								
	売 建	9,000	9,000	17	17	9,000	9,000	△24	△24
	買 建	1,000	—	△1	△1	1,000	—	0	0
	天候デリバティブ取引								
	売 建	597 ( 21)	201 ( 7)	△9	12	998 ( 41)	583 ( 20)	△41	0
	地震デリバティブ取引								
売 建	3,560 ( 103)	10 ( 0)	△0	103	4,750 ( 138)	1,000 ( 20)	△23	115	
買 建	3,195 ( 314)	2,610 ( 234)	77	△236	3,375 ( 349)	2,403 ( 277)	138	△211	
合 計		—	—	83	△104	—	—	49	△119

(注)

前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成23年9月30日)
1. 時価の算定方法 (1)クレジットデリバティブ取引 取引先金融機関から提示された価格によっております。 (2)天候デリバティブ取引 契約期間、その他当該取引に係る契約を構成する要素を 基礎として算定しております。 (3)地震デリバティブ取引 契約期間、その他当該取引に係る契約を構成する要素を 基礎として算定しております。 2. 天候デリバティブ取引および地震デリバティブ取引の「契約 額等」および「契約額等のうち1年超」欄の( )書きは、 オプション料の金額であります。	1. 時価の算定方法 (1)クレジットデリバティブ取引 同左 (2)天候デリバティブ取引 同左 (3)地震デリバティブ取引 同左 2. 同左